






ねらい

家や学校にいるとき、緊急地震速報が届いたら、どう行動したらよいか。大きな揺れがくるまでのわずかな時間に、身を守るためにできることを、子どもたちに考えさせます。場所や状況によって、自分で判断して行動できるように、子どもたちと対処法を話し合ってみてください。

指導マニュアル案

| | 学習活動(◆学習内容／▼発問／★指導者による支援) | 提示資料など |
|--------|--|--|
| 導 入 | <p>1 学習の動機づけをする</p> <p>▼ テレビなどで「緊急地震速報」が流れているのを見たり聞いたりしたことがあるかな？</p> <p>▼ 緊急地震速報は何を知らせているのでしょうか？</p> <p>◆ イラスト①を見せて、クイズを出す。</p> <p>▼ 緊急地震速報は、大きな地震を起きることを伝えてくれるもの。速報が届いたら何をすべきだろうか。</p> <p>▼ 緊急地震速報が届いたとき、ちょうど台所ではやかんを火にかけていました。あなたは隣の部屋にいます。すぐに火を消しに行きますか？</p> <p>◆ 答えの前に、映像を見てみましょう。</p> | <p>イラスト①</p>  |
| | <p>2 地震波と緊急地震速報</p> <p>▶ 映像 『地震の伝わり方を知ろう』(3分14秒)を視聴する</p> <p>◆ 緊急地震速報のしくみを、イラスト②を見せておさらいする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震波は、震源から遠くの場所まで伝わっていく。 地震波にはP波とS波がある。 P波が早く、その後にS波がくる。 2つの波の速さの違いを利用して速報が出される。 | <p>イラスト②</p>  |
| 展 開 | <p>3 緊急地震速報が届いたらどうするか</p> <p>▼ 緊急地震速報のおかげで、地震がくる前にどんなことに備えることができるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全な場所へ避難する。 リュックを背負って逃げる準備をする。 <p>◆ もう一度、クイズのイラスト①を見せて、火を消した方がいいか考えさせる。火を消すだけの時間はあるだろうか。もうひとつ映像を見てみましょう。</p> <p>▶ 映像 『緊急地震速報が届いたら』(2分44秒)を視聴する</p> <p>▼ 速報から地震がくるまでの時間はどのくらい？</p> <p>◆ 速報から数十秒後の場合もあるが、数秒後だったり、ほぼ同時の場合もある。</p> <p>◆ クイズの答えは、なるべく火を消した方がいいが、揺れがすぐに来た場合には、やけどをすることもあるので無理をしない。</p> <p>★ もうひとつ大切なことは、普段から、物が落ちてきたり、倒れてきそうな危険な場所を知っておき、自分の身は自分で守ること。</p> | <p>イラスト①</p>  |

4 どんな危険があるか考えてみよう

🗣️ イラスト③～④を見せてから、どんな危険があるかグループに分かれて意見を出し合ってみよう。

- ◆ 理科室にいるとき地震が起きたら
- ・窓や戸のガラスが割れて落ちてくる。
 - ・水槽やアルコールランプが落ちてくる。
 - ・棚や人体模型が倒れてくる。

★ 普通の教室とは違って、火や薬品を使うので注意する。

- ◆ 音楽室にいるとき地震が起きたら
- ・窓や戸のガラスが割れて落ちてくる。
 - ・楽器や棚が倒れてくる。
 - ・時計が落ちてくる。
 - ・ピアノの脚が折れて倒れたり、移動してくる。

★ 机が無いからと、ピアノの下に隠れると危ない。

★ キャスターがついている木琴は危険。

★ 机など隠れる場所がない場合は椅子の脚を押さえて、頭だけでも隠した方がいい。

- ◆ 通学路で地震が起きたら
- ・割れた窓ガラスや看板、電線が落ちてくる。
 - ・自動販売機やブロック塀、電柱が倒れてくる。
 - ・崖が崩れてくる。
 - ・駐車している自動車が動いてくる。

★ ランドセルで頭を守り、しゃがむ。

★ できるだけ広い場所へ避難しよう。

イラスト③【理科室】



イラスト④【音楽室】



イラスト⑤【通学路】



📄 ワークシート

【理科室】【音楽室】【通学路】

5 まとめ

◆ 緊急地震速報が届いたら、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所はどこか考えて行動する。

◆ 家で大きな地震がくることがわかったら、どのように行動すべきか、家族とも話し合っておこう。